江戸まち たいとう
芸楽祭
Edomachi-Taito Entertainment Festival
Geirakusai

第6回
江戸まちたいとう芸楽祭

演劇連携公演

区内在住
在勤・在学の方を
抽選でご招待！
詳しくは芸楽祭公式サイトへ

酔ひどれ船企み事其之参
偉人志語り
『愛するものが死んだ時には、』
～中原中也 86回忌に中也を偲ぶ～
酔ひどれ船
―闇、のように見えるその黒は、果たして本当に闇なのか―

語り芝居と舞で描く、詩人・中原中也の生涯
これは、命日に捧ぐ「命」の、物語

【日　程】令和５年10月21日(土)・10月22日(日)
【会　場】忠綱寺本堂（台東区池之端 2-5-43）

	10/21	10/22
	土	日
15:00	●	●
18:30	●	●

●ストーリー
愛するものは、死んだのですから、
たしかにそれは、死んだのですから、
もはやどうにも、ならぬのですから、
中原中也。詩をいのちとして生きた彼の四方にはいつも「死」が両手を広げ、
微笑んでいた。

●出演者・スタッフ
作・演出：山崎愛実／キャスト：【語り】西嶋咲紀、涌井里菜 【舞】池田富美
音響：石巻遥菜／制作・票券：田村恭子／衣装：はりー工房
宣伝美術：中原衣理／映像編集：鈴木達也／スチール：harry
撮影・配信：石本千明／企画・製作：西嶋咲紀

●劇団概要
OL役者の西嶋咲紀が、「自分らしい人生を自らの手で選びとる」をテーマに作った個人企画「酔ひどれ船」。公演ごとにキャスト・スタッフを集め、第1回公演「深海のオフィーリア」(2021年) ではシェイクスピアの「ハムレット」を一人芝居にアレンジ。ピアノ生演奏と踊りと共に上演した。第2回公演「エゴ／エバ」(2023年)では実際のバーカウンターを舞台セットとして使い、家族のやり取りを描いた書き下ろしの会話劇を上演。今回の第3回公演では劇場を飛び出し、寺院本堂にて中原中也の生涯を語り芝居形式で上演する。舞とのコラボレーションで視覚的にも楽しめる作品となっている。

<チケット>
【料　金】 全席自由席
前売・当日：3,500円
特典（キャスト1名のサイン入り2L版ブロマイド）付：5,500円
配信：2,000円

【販売開始日時】 9月1日（金）12:00～

【購入先】 前売・特典付：https://onl.bz/jnzibv2
配信：https://onl.bz/ps84jvt

<お問合せ先>
酔ひどれ船
✉ yohidorebune@gmail.com

▼前売・特典付　▼配信

お問合せ
江戸まちたいとう芸楽祭実行委員会事務局（台東区役所文化振興課内）　**03-5246-1328**
（9:00～17:00 土日祝日、年末年始 12/29～1/3 を除く）
江戸まちたいとう芸楽祭公式サイト　http://www.taitogeirakusai.com/
主催：江戸まちたいとう芸楽祭実行委員会　後援：東京都／台東区／（公社）日本劇団協議会／（公社）日本芸能実演家団体協議会
協賛：街の鼓動に敏感です 朝日信用金庫　うぐいす谷 健診センター　シモジマ　JT

公式サイト　Instagram　X（旧 Twitter）

第6回 江戸まちたいとう芸楽祭

演劇連携公演

劇団ファミリア第 14 回公演

『Laying it at the Door』

劇団ファミリア

これは女の子による、女の子の、みんなのためのミステリー！
クセの強すぎる女探偵たちが、
おしゃべり片手に人情の町・浅草を駆け抜ける！

【日　程】令和 6 年 1 月 19 日（金）～1月 21 日（日）

【会　場】上野ストアハウス
（台東区北上野1-6-11 NORDビル B1）

	1/19	1/20	1/21
	金	土	日
13:30		●	●
19:00	●	●	

劇団ファミリア　第14回公演

2024/1/19(Fri)～21(Sun)

▼劇団サイト

●ストーリー
自称・名探偵のつばめは、事件に飢えていた。
その自信とはうらはらに依頼はなく、常に金欠。
今日も大事件の依頼がないことを、相棒の永遠子に愚痴っている。
そんなある日、人気女優の婚約者を探して欲しいという依頼が舞い込んだ。
その女優は浅草で映画を撮影する予定だというが…。

●出演者・スタッフ
脚本・演出：鮎川いの
出演者：坂内琴音、早見蛍、豆田ゆか、Riyona、夕実カヲル、小泉日向
制作：バスタInc.

●劇団概要
女子中学・高等学校の演劇部のメンバーが集結し、2016年高校卒業を前に旗揚げをした、女性のみで構成された劇団ファミリア。旗揚げした2016年～2022年までに、13回の公演（ステージ数27回）を主催。オリジナル脚本で上演しており（第10回を除く）作品数は短編を含め22本ある。感染症による様々な制限の解除で、本格的に始動。今回はその第一弾となる。

劇団サイト：https://gekidanfamiliar.jimdofree.com/

＜チケット＞
【料　金】 全席自由席
前売：一般　4,000円
中高生　2,000円（メール受付でのみ取扱い）
当日：4,500円

【販売開始日時】 10月20日（金）～

【購入先】 （WEB購入）https://www.confetti-web.com/gekidan-familia14
（メール受付）ticket.gekidanfamilia@gmail.com
（電話受付）無/SMS対応のみ　090-5156-1694

▼WEB 購入

＜お問合せ先＞
劇団ファミリア
090-5156-1694
gekidanfamilia@gmail.com

『エレジー～父の夢は舞う～』

龍昇企画

風、それはふるさとの匂いがします。
幼い日の風の音が聞こえてきます。

家族とは？　老いとは？　きずなとは？

心のときめきや哀しみの中に、「親子」「夫婦」「兄弟」、
様々な人間のあり方が浮かびあがる。
笑いと哀しみの中で親子や兄弟など、様々な人間の在り方を描く。

【日　程】令和 6 年 1 月 24 日（水）～1月 28 日（日）

	1/24	1/25	1/26	1/27	1/28
	水	木	金	土	日
14:00			●	●	●
19:00	●	●	●		

【会　場】上野ストアハウス（台東区北上野1-6-11 NORDビル B1）

龍昇

塩野谷正幸

松永玲子

小野健太郎

関根麻帆

●ストーリー
ある日、元工業高校生物科の教師であった吉村平吉のもとに、近年他界してしまった一人息子草平の内縁の妻であった塩子という女性が突然現われる。かつては平吉と塩子の間にはちょっとした確執があった。二度と平吉の前に姿を現せる事のないはずだった塩子。そんな彼女が再び現れた理由とは、家のローンについての相談事であった。再会した二人は以前と変わらずギスギスとした関係のままだったが、やがて次第に彼らの心がふれあい始め、いつしか奇妙な絆が芽生えてしまうのだが、その絆が故に思わぬ事態を招いてしまい…。

●出演者・スタッフ
作：清水邦夫／演出：西沢栄治／キャスト：龍昇、塩野谷正幸、松永玲子、小野健太郎、関根麻帆／照明：千田実／音響：渡辺禎史

●劇団概要
1985年に旗揚げし、年1～2本のペースではあるが着実に作品を発表し続けている。一人の俳優が、作家・演出家・キャスト・スタッフを雇いプロデュースするというスタイルは、日本の演劇界においては珍しく、これまでも様々な作家（平田オリザ、犬井邦益、平田俊子）、演出家（佐藤信、岡本章、松本修、福井泰司、木村真悟ら）と手を組み生み出された作品は多岐にわたる。集団としてのポリシーは「役者が舞台上にしっかりと立ち得る劇空間を創り上げること」であり、その実現のためには手間暇を惜しまない。

公演サイト：https://www.storehouse.ne.jp

＜チケット＞
【料　金】 全席自由席
前売・予約：一般　4,500円
学生　3,000円（ストアハウスのみ取扱い）
当日：5,000円

【販売開始日時】 12月22日（金）～

【購入先】 ■カンフェティ
（WEB購入）https://confetti-web.com
（電話受付）0120-240-540

■ストアハウス
（WEB購入）https://www.storehouse.ne.jp
（電話受付）03-5830-3944

▼カンフェティ

▼ストアハウス

＜お問合せ先＞
ストアハウス
03-5830-3944　info@storehouse.ne.jp